

びるめん ニュース あいち

vol.357

2019 / 1



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

Building Maintenance News AICHI

発行・編集

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会

E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp / URL <https://www.aichi-bma.jp>

〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階

TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537

今月の視点

新年挨拶

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 会長 加藤 憲司

新年、明けましておめでとうございます。

日頃よりご指導いただいております関係官庁、関係の各団体、そして会員の皆様におかれましては、清々しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私どもの業界を取り巻く環境は年々厳しくなっています。最低賃金は昨年も3%強アップし、社会保険料負担も増加しました。更に政府の「働き方改革」による規制もいっそう厳しくなります。そんな中、人手不足の状況は年々厳しさを増し、雇用延長による従業員の高齢化も大きな問題となっています。また、今年には外国人雇用も新段階を迎えそうな様子であり、業界としてもその対応を迫られると思われま

す。昨年1年間、会員各位には協会活動にご尽力いただきましたこと、心より深謝申し上げます。

昨年目標として掲げさせていただきました「協会会員の増強」につきましては、お蔭様で10社を超える新しい仲間にご入会いただき、現在では会員総数153社の協会に成長することができました。この場をお借りして、会員皆様に厚く御礼申し上げますとともに、引き続き会員増強へのご支援をよろしく願い申し上げます。

また、「委員会活動の更なる活性化」にも力を入れていただき、「入札改善モデル事業」につきましても、本年の目標達成に向けて委員会メンバー全員が努力しております。青年部の活動につきましても、本年10月24・25日にわたり、当地で全国大会を開催させていただき運びとなり、若手会員も全国大会の成功を願って、日々頑張っています。

「新時代への挑戦」につきましては、本年2月には、ロボット化の第2弾としての研修会も予定しております。

このように、昨年1年間はそれぞれ大きな成果を挙げることができました。本年も引き続き、

1. 協会会員の増強
2. 委員会活動の活性化
3. 新時代への挑戦

の3つの目標に向け尽力する所存でありますので、会員各位のご支援ご協力を、何とぞ宜しく願い申し上げます。

この1年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、2022年度のオープンを目指すジブリパークの基本デザインを発表し、夢の実現に大きく前進した年でした。また、2026年に愛知・名古屋で開催するアジア競技大会について、アジア・オリンピック評議会と開催都市契約を締結し、開催に向けた準備が加速した年でもありました。

そして、2027年度のリニア開業に向け着々と工事が進む中、リニア大交流圏の拠点として、道路ネットワークの充実など、愛知のポテンシャルを一層高めてきた1年でした。

時代は今、グローバル化とデジタル化の大きなうねりの中にあります。そうした変革期においても、愛知は、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていく存在でなければなりません。

今年も、自動運転などの次世代自動車や航空宇宙、ロボットの分野を始め、ICTやAIなどのデジタル分野まで、幅広く産業集積を進めるとともに、スタートアップ支援に戦略的に取り組むことで、次々とイノベーションを湧き起こす、世界一の産業の革新・創造拠点を目指してまいります。

また、いよいよ9月には、常滑の空港島に愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」がオープンします。MICEを核とした国際観光都市の実現に取り組むとともに、スポーツ、国際交流、多文化共生など、幅広い分野でグローバル化を進め、国内外における愛知のプレゼンスをより一層高めてまいりたいと思っています。

そして、社会インフラの整備、農林水産業の振興、女性の活躍、医療・福祉、教育・人づくり、環境、地震防災、安全・安心なまちづくり、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

今年11月には、G20外務大臣会合が愛知・名古屋で開催されます。さらに、6月には全国植樹祭、8月からあいちトリエンナーレ、9月からラグビーワールドカップ、11月に技能五輪全国大会と全国アビリンピックを開催します。しっかりと準備を進め、大いに盛り上げてまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様へ、笑顔で元気にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成31年元旦

“フレッシュスタート ナゴヤ”

名古屋市長
河村 たかし



あけましておめでとうございます。一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年5月に改元を控え、市政100周年に出帆した平成のナゴヤも残すところあと僅かとなりました。思い返せば、世界デザイン博覧会で華々しく時代が幕開け、国内外から2,200万人が訪れて大いに賑わった愛・地球博。名古屋港水族館の開館や名古屋城本丸御殿の木造復元など、今を彩る数々の名所が誕生しました。また、名城線環状化の完成や名古屋高速道路の延伸などにより、住み良いマチに一層磨きがかかるとともに、玄関口の名駅地区では高層ビル群も誕生。さらに、名古屋港貿易黒字額は20年連続日本一と、我が国全体の経済を支える230万人の大都会ナゴヤとなりました。

一方、国内を見渡せば、東京一極集中化がさらに加速し、様々なものがナゴヤを上回る速さで規模で変貌を続けております。リニアの開通により世界最大の都市圏が誕生するとも言われる中、このままナゴヤが東京・大阪に次ぐという序列を甘受するような姿勢では、オリンピックや万博の追い風に乗って成長を続ける東西の狭間に埋没するかも知れません。今後、ますます激化する国際競争も見据え、行政としても、目指す先は世界一のまちづくりへと市政の舵を取ることが重要と考えます。

目下、その第一歩を踏み出すべく、様々な分野において世界に誇る事業の検討を進めておりますが、私としては、未来の“主人公”への全力投資が何より大切だと思います。子どもたち一人ひとりが、将来に夢と希望を抱き、健やかに成長できるよう、子ども・親への総合支援をさらに充実させるとともに、画一的な一斉授業からの転換にも取り組んでまいります。そして、最高の福祉をお届けし、どえりゃあ楽しいマチに向けては、ナゴヤの核である名古屋城天守閣の木造本物復元を着実に進め、その誕生をまちづくりのかけがえのない契機として、全ての市民が輝く“名舞台”を創造してまいります。

新たな時代に向かって、さらなる魂を込めてフレッシュスタートし、「世界に冠たるNAGOYA」へと積極果敢にチャレンジしてまいります。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

平成31年元旦

新春のご挨拶

愛知労働局長
高崎 真一



平成31年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。
年の初めに当たり、改めて皆様の日頃からの愛知労働局の行政運営に対するご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、愛知の雇用労働の状況と今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

本県では、好調な輸送用機械器具製造業を始めとする製造業が県内経済を牽引するとともに、リニア中央新幹線の2027年の開業に向けた工事が進み、名古屋駅周辺では高層ビルやマンションが相次いで建設されるなど、地域経済の活性化がますます期待されています。

一方で、ご存じの通り日本は急激な人口減少の局面を迎えております。愛知県についても例外ではなく、管内の労働力人口が急激に減少することは確実で、今後企業における人材の確保が難しくなり続けることが懸念されています。

本年度、愛知労働局においては働き方改革を通じた人材確保対策、障害者雇用対策、労働災害防止対策を軸として様々な取組を行っております。

働き方改革の実現は、我が国の社会経済を大きく左右する喫緊の最重要課題であります。働き方改革の基本的考え方は、労働者の視点に立つならば、「多くの労働者が、子育てや病気療養など、何らかの事情や制約を持っている状況において、多様な働き方を自ら選択できるようにする社会を目指す」ための改革ですが、重要なのは、「企業が、自らの働きかたを見直し、労働力人口の急激な減少の中で、必要な人材を確保するための改革もある」ということです。

愛知労働局では、企業が自ら、積極的に働き方改革を推進していただくことにより、魅力的な職場をつくっていただき、多様な人材を確保し、その定着を図り、人手不足克服につなげていただけるよう支援してまいります。

労働災害防止対策については、第13次労働災害防止推進計画の目標達成に向け、働く人がその能力を十分発揮して活躍していただけるよう、治療と仕事の両立支援を促進し、労働災害のない安全で安心して働くことのできる職場環境の実現に向けて取り組んでまいります。

労働者を取り巻く環境には他にも多くの課題がありますが、愛知で働く人や企業、地域や家庭がより魅力的で元気になることを目指し、労働局職員一丸となって、これらの課題に取り組んでまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年の御挨拶といたします。

新年を迎えて

愛知県健康福祉部保健医療局長
松本 一年



新年あけましておめでとうございます。

平成31年の新春を健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日ごろから本県の健康福祉行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年9月に、常滑の空港島において、展示面積は国内最大級である60,000平方メートル、また、日本では初めて国際空港と直結した国際展示場「Aichi Sky Expo」がオープンします。さらに、本県では、9月からラグビーワールドカップ、11月には貴協会に御協力いただいている技能五輪全国大会と全国アビリンピックが行われる等、多くのイベントが企画されております。このため、国内外からの大勢の来県が予想されます。

このような中、中部国際空港周辺や名古屋市内において、ホテル等の大規模建築物が多数建設されております。これらの建築物を利用する人の健康や環境に配慮した衛生管理を推進するため、貴協会の会員であるビルメンテナンス業者の皆様方の役割が、より一層重要なものになってまいります。

貴協会におかれましては、その前身であります「中部ビルメンテナンス協会」が昭和39年に設立されて以来、約半世紀にわたって、建築物における衛生的で快適かつ安全な生活環境の維持を図るため、正しく専門的な知識と技術の普及促進に御尽力いただいていることに、深く感謝申し上げます。

本県といたしましても、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づき、建築物の衛生水準の維持、向上のため、継続して衛生管理の徹底を図ってまいりますので、今後とも、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、本年2月7日(木)には、ウィルあいち(東区)において、貴協会を始めとする建築物衛生関係6団体との共催により、第33回愛知県建築物環境衛生管理研究集会を開催いたします。本研究集会は、建築物の環境衛生管理技術の向上を図ることを主な目的としています。会員の皆様方におかれましては、建築物における衛生的環境の確保について、理解を深めていただく良い機会でもありますので、是非とも御参加くださいますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会の益々の御発展並びに本年の皆様の御多幸と御健勝を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

「新春を迎えて」

愛知県警察本部生活安全部長
渡邊 彰



新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、旧年中、施設警備業務を始めとする日々の警備業務を通じて、犯罪や各種事故の未然防止活動に真摯に取り組んでいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

また、ビルメンテナンス業務を専業とされている会員の皆様にもビルの環境整備を通じまして、犯罪の起きにくい社会づくりにご協力いただいておりますことに重ねて御礼を申し上げます。

さて、愛知県警察におきましては、「『安心』して暮らせる『安全』な愛知の確立」を警察運営の基本目標に掲げ、犯罪の抑止活動を推進しているところでありますが、治安のバロメーターでもある刑法犯認知件数は、減少傾向で推移しております。

昨年の刑法犯認知件数を見ますと、侵入盗の認知件数は、12年ぶりに全国ワースト1位を返上できる見込みですが、住宅を狙った空き巣などの住宅対象侵入盗は、前年と比べて減少したものの、12年連続で全国ワースト1位となる見込みであり、県民の皆様が体感治安の向上を実感していただける状況には至っていないものと考えております。

また、特殊詐欺の被害につきましても、認知件数は減少したものの、オレオレ詐欺や還付金等詐欺が前年と比べて増加したほか、ハガキによる架空請求詐欺被害も多発するなど依然として厳しい状況にあります。

警察としましては、これらの犯罪を抑止し、県民の皆様「安心・安全」を確保するため、引き続き犯罪情勢に即した実効性のある抑止対策の強化に取り組み、防犯意識の高いまちづくりの実現に向けた各種施策を推進していく所存であります。

貴協会におかれましても、ビルメンテナンス事業における各種講習会等を通じて、各分野における専門的知識、技能の向上を図っていただくとともに、警備業界の発展にご尽力されることを期待するものであります。

また、会員の皆様におかれましては、厳しい治安情勢をご理解いただき、本年も引き続き、県民の「安心」・「安全」のためにお力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後に、愛知ビルメンテナンス協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

名古屋市消防長
木全 誠一



新年明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会員の皆様には、日頃から市民の安心・安全のため献身的にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、西日本豪雨や台風21号の影響による大規模な風水害や、大阪府北部や北海道における地震災害など、多くの自然災害が発生し、尊い命が失われました。これらの自然災害については、年々発生頻度が増し、その被害もより深刻なものとなっています。

このような災害から、自らの命や、ご家族の命を守るために、今一度、災害が発生した後の避難行動の確認や、ご自宅や事務所の家具や棚を固定するなど、災害に対する万全の備えを心がけていただきますようお願い申し上げます。

一方、火災につきましては、住宅用火災警報器の設置義務化以来、全国的に火災件数、死者数共に減少傾向にありますが、名古屋市では、火災による死者に減少傾向はみられず、特に高齢者の占める割合が高くなっています。死者の多くは住宅用火災警報器が適切に設置されていない世帯で発生していることから、本市では、住宅用火災警報器の設置及び適切な維持管理の普及啓発に努めているところですので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、平成28年12月に発生した新潟県糸魚川市の大規模火災を受け、昨年3月に消防法施行令の一部が改正されました。糸魚川市の火災では、小規模な飲食店から出火した火災が、木造建物が密集していた地域特性や、強風などの気象条件によって拡大し、広範囲に渡って甚大な被害を及ぼしました。このため、今回の消防法施行令の一部改正では、飲食店の火災における有効な初期消火活動による被害の拡大防止を目的として、消火器具の設置基準の強化が図られています。

法令改正による消火器具の設置期限は今年の10月1日となっていますが、本市としては、火災から市民を守るため、早期に設置していただくよう指導に努めているところです。

最後に、貴協会並びに貴会員各位の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしく申し上げます。



副会長
水藤 維人



副会長
吉田 治伸



副会長
服部 弘司



理事
田中 宏



理事
新原 正也



理事
山口 義浩



理事
勝野 英雄



理事
首藤 健



理事
福岡 輝道



理事
堀口 弘



理事
酒井 秀京



監事
大澤 隆



監事
加藤 義幸



監事
小林 昇

平成30年度労働安全衛生パトロール 実施結果

労働安全衛生委員会

【実施時期】

平成30年11月7日(水)～11月16日(金) 延べ5日間

【実施場所】

清掃管理業務を行っている3か所、設備管理業務を行っている3か所及び施設警備業務を行っている2か所の事業所等計8か所



【実施方法】

労働安全衛生委員会の委員2名1組で各事業所を訪問し、労働安全衛生に関するチェック項目(清掃管理業務22項目、設備管理業務18項目、施設警備業務23項目)について、現場責任者への聞き取り調査と現地確認を実施

【実施結果】

(1) 総合評価

- ・障がい者に対し明確な役割分担が与えられ、能力の向上にも努めている。また、全ての清掃員に対しても一見してわかる作業割り当て等がなされている。
- ・感染対策として責任者が細かな打ち合わせを実施し、明確に各従業員に伝達をしている。
- ・作業指示書は、カラーイラストにより使用道具や使用方法について図示し、見た目にわかりやすい工夫がなされていた。
- ・作業員の挨拶・身だしなみ・言葉遣い等に、ゲストに対する気遣いが感じられ好印象であった。
- ・清掃道具の保管は、限られたスペースを無駄なく有効利用されている。
- ・資材の名前もしっかりとスペース毎にシール貼りされている。
- ・全社責任者会議を開催し、また、無事故継続中である。
- ・会社支給のスマートフォンにより、所持者全員がいつでも作業手順を見ることができ、紙資料の持ち運びを簡略化し、暗がりでも見やすい利便性を確立されている。
- ・安否確認システムを導入し、大雪・台風などの異常気象や地震発生時の安否確認を1時間以内に行えるシステムが構築されている。
- ・効果的な人員配置による安全な警備・誘導には特に配慮し業務に努めている。
- ・業務災害や通勤災害などの有無を毎日朝夕に確認して表に色塗り記載をすることで日々の防災意識を高める活動をしている。
- ・オリジナル体操ポスターを掲示し、始業前に実施している。

(2) 改善提案事項

- ・清掃員のキー持ち帰りは紛失等のリスクも高いため、持ち出さない方法にて管理する必要があると思われる。
 - ・資器材が駐車場の一角にコーン、トラ棒等を使用し保管されているが、より整理できる場所への変更が望ましい。
 - ・資材倉庫内スチールラック棚の耐震対策を行っていただきたい。
 - ・有機溶剤の取り扱いには安全データシートを整理し、更にリスクアセスメントを行ってリスク低減措置を図ると良いと思われる。
 - ・工具等の整理方を工夫してください。
 - ・機械室内にある整備工具について仕切りなどにより整理した方が良い。天板に置かれた工具は落下の可能性が高い状態でした。落ちることのないよう四方に立ち上がりがあると良い。
 - ・現場に仕様書及び契約書の写しの保管が望ましい。
 - ・待機室(休憩・着替え等)が無人の際は、施錠する習慣とすればより安全である。
- ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

貯水槽清掃作業従事者研修

建物設備管理委員会

平成30年11月21日(水) 午前9時30分から、大成(株)研修センターにおいて、貯水槽清掃作業従事者研修が46社87名の参加者を得て開催されました。



講習会は、建物設備管理委員会の首藤委員長のあいさつで開講し、以下の科目についての講義と効果測定を行いました。

	科目 / 内容	講師
午前	建築物の環境衛生行政 ・建築物衛生法を中心とした関係法令 ・水と健康	大島 渡氏 元愛知県職員
	給水設備と機器 ・貯水槽の構造 ・関連機器の名称と機能	鈴木 操氏 株川本製作所
午後	貯水槽の消毒方法(貯湯槽含む) ・消毒の意義と定義 ・消毒時における留意点 貯水槽の塗装方法 ・塗装の種類と方法 ・塗装作業の安全対策 ・衛生的な貯水槽清掃の実施	山口義浩氏 三永ビルド(株)
	作業の安全と衛生 ・作業中の事故防止 ・作業報告書の作成 ・緊急時の処置 ・電気の取扱い	
	貯水槽の清掃方法 ・作業用機器器具と取扱い 作業従事者の責任と任務 ・給水設備の維持管理	横井 学氏 東名サニタリー(株)

講習会「BCP作成のススメ」

建物設備管理委員会／災害支援委員会

平成30年11月27日(火)午後1時30分から、大成(株)研修センターにおいて、29社45名の参加を得て講習会「BCP作成のススメ」が開催されました。

建物設備管理委員会 首藤委員長のあいさつで開講し、講師に愛知県産業労働部 中小企業金融課 課長 補佐 渥美 誠一郎氏を招き、「あなたの会社、大災害への備えは大丈夫?～BCP策定のススメ～」についてご講演いただきました。

渥美先生は東日本大震災の折には被災地に派遣され、また、その後も自らボランティア休暇をとっては被災地に足を運ばれています。自らの経験と、BCPに関する事例紹介とともに、あいちBCPモデルによるBCPの作成や、BCP策定のポイントなどについてわかりやすくご説明をいただきました。また、県等の施策としてワークショップ形式によるBCPセミナーの開催なども行っているとのこと、さらに興味のある方はお問い合わせをしてみてください。



師に愛知県産業労働部 中小企業金融課 課長 補佐 渥美 誠一郎氏を招き、「あなたの会社、大災害への

優秀作品を審査のうえ表彰を行っております。

今年も総応募作品588点(全国:9,880点)もの数多くの作品を応募いただき、その中から愛知協会会長賞等を審査し34名の



◇ニッカー絵具賞 関司 智哉さん(幼児の部)

の作品を入選いたしました。

栄えある会長賞(最優秀作品)は、大府市立共和西小学校の東 瑠一朗さん(6年生)の作品「プラスチックゴミから海の生き物を守るうみがめサブマリン」が受賞されました。

平成30年12月6日(木)

に小学校を訪問させていただき、校長の武村 強先生立ち合いのもと、当協会の山口理事(社会貢献イメージアップ委員長)から賞状と記念品が贈られました。

また、全国協会では、枇杷島画塾の松田大輝さん(幼児の部)の作品「きょうりゅうのそうじき」が山崎産業賞に、個人応募の関司智哉さん(幼児の部)の作品「ビルときょうりゅう」がニッカー絵具賞に入選されましたので、12月22日(土)に枇杷島画塾及び関司さん宅を訪問し、山口理事から表彰状及び副賞が伝達贈呈されました。



◇山崎産業賞 松田 大輝さん(幼児の部)

第12回ビルメンこども絵画コンクール 愛知協会会長表彰式

社会貢献イメージアップ委員会

「未来のおそうじ ～きれいにしよう、私たちの環境を～」をテーマとし子供たちがビルメンテナンス(清掃)について親や先生と話し合うきっかけとするための全国協会主催「こども絵画コンクール」に当協会も協賛し、その応募作品のうち愛知地区からの作品に対し愛知協会独自で



◇会長賞(最優秀賞) 東 瑠一朗さん(6年生)

【協会からのメール配信】

配信年月日	配信番号	題 名
H30.12.14	2018-008	建築防火・防災講習会のご案内
H30.12.14	2018-009	セミナーの開催について
H30.12.17	2018-010	働き方改革関連法に関する説明会のご案内
H30.12.20	2018-011	キャラバン企画「明日のBMを考える対話の会」の開催について
H30.12.21	2018-012	「ビルクリーニング外国人技能実習支援センターの設置」及び「新たな外国人材に関する対応」について
H30.12.21	2018-013	アスベスト対策に関する講習会の開催について
H30.12.21	2018-014	建築物衛生法に基づく防除作業従事者研修受講生募集について
H30.12.25	2018-015	清掃ロボット操作体験・見学会実施について
H30.12.27	2018-016	愛知県建築物環境衛生管理研究会について

理事会・各種委員会

◆第3回 総務厚生委員会

開催日時 平成30年12月12日(水) 午後4時～4時40分
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 福岡委員長始め11名の出席を得て以下について協議
 ・新年賀詞交歓会について
 ・第42回白土記念B・Mソフトボール大会について
 ・平成31年度事業計画・予算(案)について

◆第8回 理事会

開催日時 平成30年12月13日(木) 午後1時30分～3時
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 加藤会長始め13名の出席を得て、加藤会長が議長となり審議を行った。
 主な審議事項
 ・愛知ビルメンテナンス政治連盟への賃借等に対する請求及び請求額の会計組入れについて
 ・賛助会員の入会について
 ・キャラバン企画「明日のBMを考える対話の会」開催について
 報告事項 委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告

◆第2回 労働安全衛生委員会

開催日時 平成30年12月14日(金) 午後1時30分～3時30分
 開催場所 協会事務局 会議室
 出席者 堀口委員長始め7名の出席を得て以下について協議
 ・労働安全衛生パトロール実施結果について
 ・労働安全衛生大会の運営について
 ・労働安全衛生作品の審査、入賞及び副賞の賞品について
 ・平成31年度事業計画について

◆第7回 品質向上特別委員会ワーキンググループ会議

開催日時 平成30年12月18日(火) 午後1時30分～5時
 開催場所 昭和建物管理(株) 会議室

会員の動き

平成31年1月1日現在会員数
 普通会員 131社 賛助会員 22社

普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
H30.12	タイガー総業(株)	住所・TEL・FAX	新) 〒467-0842 名古屋市瑞穂区妙音通4-40 TS新瑞ビル3F TEL 052-875-6300 / FAX 052-846-8510 旧) 〒457-0005 名古屋南区桜台1-24-9 TEL 052-822-2611 / FAX 052-822-1898
	(株)ダイケンビルサービス名古屋支店	代表者・登録者	新) 執行役員名古屋支店長 笹岡 康則 旧) 取締役名古屋支店長 鷺海 寛
	㈱名古屋テレビ事業	退会	

賛助会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
H30.12	サラヤ(株)	代表者	新) 支店長 松浦 哲 旧) " 青木 康司
H31.1	(株)コーワ	入会	〒490-1193 あま市西今宿平割一22 TEL 052-442-4311 / FAX 052-449-1078 代表者 代表取締役 服部 直希 登録者 生活家電クリーン事業部 営業部長 高橋 健一郎

平成31年2月の予定

如月

1日(金)	労働安全衛生大会 <名古屋国際会議場>
1日(金)・4日(月)	ビルクリーニング技能検定試験<大成株研修センター>
7日(木)	愛知県建築物環境衛生管理研究集会<ウイルクあいち>
8日(金)	清掃ロボット操作体験会<名古屋ATビル>
14日(木)	セミナー<大成株研修センター>
19日(火)	広報・会員増強委員会 キャラバン企画「明日のBMを考える対話の会」 <ウイルクあいち>
20日(水)	清掃作業従事者研修指導者講習会(再講習) <大成株研修センター>
21日(木)	監事会、理事会

愛知ビルメンテナンス協会 入会について

◇入会審査書類も簡素化し、入会しやすくなっています。

会員区分	入会金	月額会費
普通会員	愛知協会 50,000 円 全国協会 50,000 円 (愛知協会と同時加入です)	愛知協会 17,000 円 全国協会 10,000 円 (愛知協会と同時加入です)
賛助会員	なし	愛知協会 16,000 円

賛助会コーナー

エアロカートシリーズ®。史上最小サイズで最大積載容量



株式会社 **テラモト** 名古屋支店 <http://www.teramoto.co.jp/>
 住所 / 〒460-0024 名古屋市中区正木1丁目3番12号 TEL052-324-8331 F A X052-324-8335

事務局だより

新年明けましておめでとうございます。
 本年もよろしくお願ひいたします。
 平成の結びともなる今回の正月、皆様はどのような年明けを迎えられましたでしょうか。
 本年5月1日には皇太子殿下が新天皇に即位され、新元号が施行されます。「元号」とは特定の年代に付けられる称号であり「年号」とも呼ばれますが、「元号法」という法律で定められており以下の2文しかありません。
 1.元号は、政令で定める。
 2.元号は、皇位の継承があつた場合に限り改める。
 とても簡潔で分かりやすい条文ですが、新しい元号を定めた政令が施行された時点で新しい元号に改まるようです。政府は4月1日に公表する方針とのことですが、私たちも情報システムの改修などの対応が必要となってきます。
 いずれにしても、今後長くお付き合いすることから、親しみやすい「元号」に期待しています。